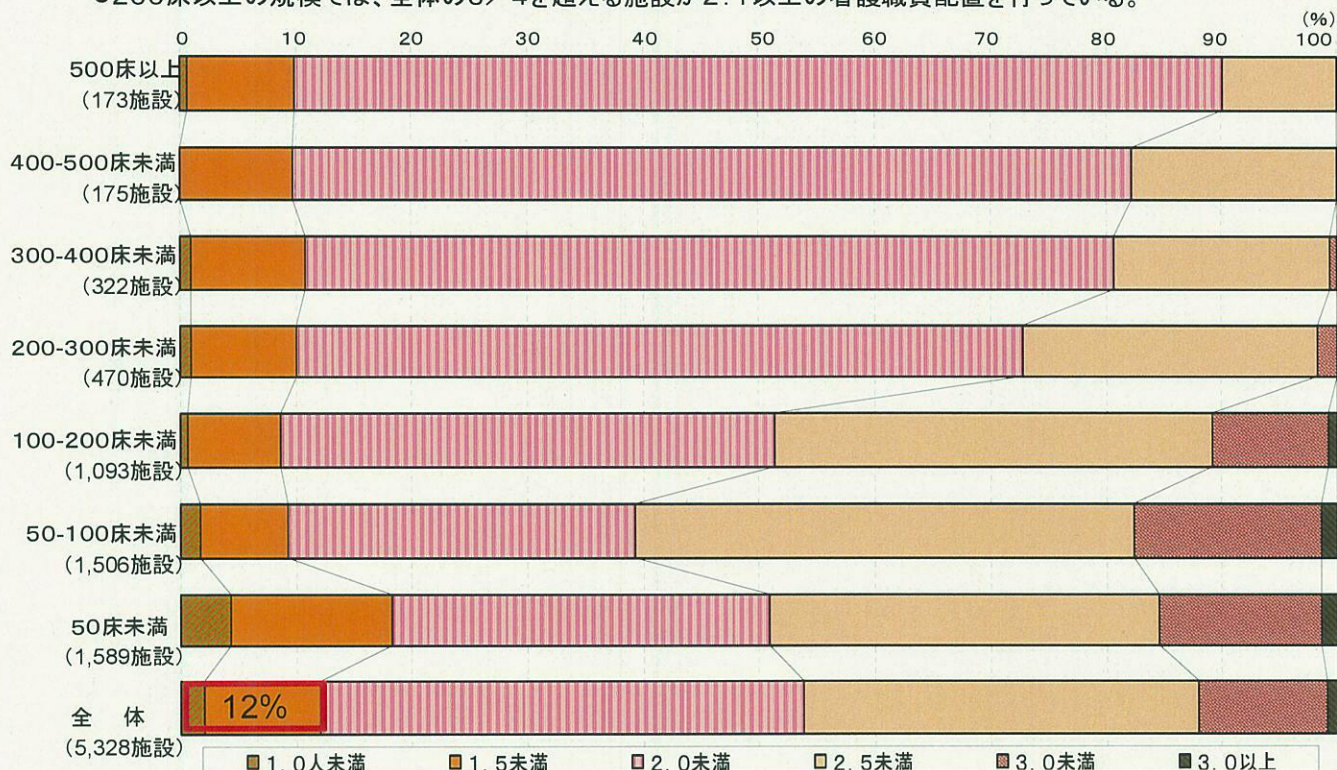


一般病棟入院基本料1～3の届出施設における看護職員配置の状況〔病床規模別の分布〕

- 一般病棟入院基本料1～3届出施設5,328件のうち、640件(全体の12%)は、現行の看護職員配置でいう「1.5:1」よりも手厚い看護職員配置である。50床未満の規模では、ややその割合が高い傾向である。
- 200床以上の規模では、全体の3/4を超える施設が2:1以上の看護職員配置を行っている。



一般病棟入院基本料 I 群1の届出施設における看護職員配置の状況〔病床規模別の分布〕

- I群1届出施設1,440件のうち、すでに336件(全体の23.3%)では、現行の看護職員配置でいう「1.5:1」よりも手厚い看護職員配置である。100床未満の規模では、その割合が1/3を超えている。
- 看護師のみで「1.5:1」よりも手厚い看護職員配置が行われているのは、全体の14%程度である。

